

■ 「2009 センサー 化学 I+II」の訂正について

本書には、次のところに誤りがございます。深くお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

株新興出版社啓林館編集部

ページ	箇所	誤	正
5	例題 3 (3)	起こっている変化を	起こっている現象を
76	⑥陰極 上	金属が析出	金属が析出
86	①	元素の周期を	元素の周期表を
138	199 番	炭素水素のうち、炭素原子	炭化水素のうち、炭素原子
189	273 番(1)	結晶をすべて析出させる	結晶を析出させる
207	例題 84 解法(2)	$\frac{[\text{N}_2\text{O}_2]RT}{([\text{NO}_2]RT)^2}$	$\frac{[\text{N}_2\text{O}_4]RT}{([\text{NO}_2]RT)^2}$
209	例題 88 解法(1)	$[\text{Ag}] = [\text{Cl}^-]$	$[\text{Ag}^+] = [\text{Cl}^-]$
210	299 番 L2	v [mol/(L·s)]	v [mol/(L·s)]
277	2 番 (例) 左下	(反応物右下の基) CH_3	H
285	1 番(5)	横軸切片	縦軸切片
解答編 003	8 番 解法 L8-9	溶解度のる	溶解度の差が大きいので、溶液の冷却によって多くの結晶が析出する
030	97 番 解法 L8	過酸素水素 H_2O_2	過酸化水素 H_2O_2
032	101 番 解法(2)	酸化された電子	酸化された原子
034	109 番 解法(2)	$\frac{1.00 [\text{A}] \times (32 \times 60 + 10) [\text{秒}]}{9.65 \times 10^5 [\text{C/mol}]}$	$\frac{1.00 [\text{A}] \times (32 \times 60 + 10) [\text{秒}]}{9.65 \times 10^4 [\text{C/mol}]}$
059	158 番 解法 L1,4,9,11	(1),(2) (3) (4) (1)~(4)のどれも反応しなかった	(1) (2) (3) (1)~(3)のどれも反応しなかった
077	197 番 解法(3)	$\frac{1.80 \times 10^{-3} [\text{g}]}{30.0 [\text{g/mol}]}$	$\frac{1.80 \times 10^{-2} [\text{g}]}{30.0 [\text{g/mol}]}$
146	361 番 解法(1)	フェナセチン	アセトアミノフェン
167	6 番 解法(オ)	$[\text{Ag}(\text{NH}_3)_3]^+$	$[\text{Ag}(\text{NH}_3)_2]^+$

A-イ”